



# 現役消防吏員へのインタビュー



## 略歴

### 消防署（警防・救急）

- ・令和2年度採用 階級：消防士
- ・令和2年8月から約半年間群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎的なことを学ぶ。
- ・その後、約1ヶ月現場活動（警防）に従事した後、2月から救急隊員として従事するため約2ヶ月間群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職3年目の現在、救急隊員として、男性職員にはない、女性の長所を生かし、現場活動に従事している。

## なぜ消防士になろうと思いましたか？

私が入職する前は、藤岡消防署に女性消防士が1人もいませんでした。そこで、私は男性だけでなく女性からの目線で傷病者の方々を助けたいと思いました。また、運動することに自信があったので、今まで培った体力を生かし、管内の住民の方々の役に立ちたいと思い志望しました。

## 消防士を目指す方々へのメッセージ

男性の職員が多い職場なので、大変なことや不安なことたくさんあるかもしれませんが、女性だからこそ活躍できる場面も多くあり、とてもやりがいのある仕事だと感じています。消防士になって一緒に頑張りましょう。





# 現役消防吏員へのインタビュー



## 略歴

### 消防署（警防・救急）

- ・平成29年度採用 階級：消防士
- ・平成29年4月から約半年間群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎的なことを学ぶ。
- ・その後、約1ヶ月現場活動（警防）に従事した後、11月から救急隊員として従事するため約2ヶ月間群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職6年目の現在、救急隊員として、現場活動に従事。
- ・令和4年6月1日（水）に開催された第46回群馬県消防救助技術指導会において、ロープブリッジ渡過（個人）で優勝し、群馬県の代表となる。
- ・8月26日（金）東京都立川市にて行われる全国大会に県の代表として出場予定。

## 目指す消防士の姿は？

誰にでも優しく信頼される消防士。多種多様な現場に対応でき、いかなる時も冷静で正確な判断のできる隊員になりたいです。

## 消防士の目指す方々へのメッセージ

人の命を扱う責任を伴う仕事ですが、その分やりがいもあります。地域の方々のかけがえのない日常生活と笑顔を守るために共に働いてみませんか。





# 現役消防吏員へのインタビュー



## 略歴

### 消防署（警防・救急）

- ・令和4年度採用 階級：消防士
- ・令和4年4月から約半年間群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎的なことを研修中。
- ・その後、約1ヶ月現場活動（警防）に従事した後、11月から救急隊員として従事するため約2ヶ月間群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける予定。

## なぜ消防士になろうと思いましたか？

テレビや報道での災害現場を見て、何もできない自分に無力感を感じたことがきっかけです。これを機に、自分自身の力で人を助け、また、私の長所である根気強さと、学生時代、部活動で培った体力を生かせると思い、消防士を目指しました。

## 目指す消防士の姿は？

救急隊として、傷病者のもとへいち早く駆けつけ、女性消防士として、「女性にしかできない、女性だからこそできること」を見つけ、1人でも多くの方々に安心感を与えられるような人になりたいと思います。また、多くの方々に寄り添い、信頼される消防士になりたいです。







# 現役消防吏員へのインタビュー



## 略歴

### 消防本部（予防業務）

- ・平成28年度採用 階級：消防副士長
- ・平成28年4月から約半年間群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎的なことを学ぶ。
- ・その後、約1ヶ月現場活動（警防）に従事した後、11月から救急隊員として従事するため約2ヶ月間群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職7年目の現在、消防本部予防課予防係主任として、予防業務に従事。
- ・令和元年6月5日（水）に開催された第43回群馬県消防救助技術指導会において、水上の部（溺者搬送）で優勝し、群馬県の代表として関東大会へ出場。

## 現在の仕事内容は？

現在所属している予防課の勤務時間は、現場隊の24時間勤務とは異なり、平日の8時30分から17時15分までとなります。また、土、日、祝日が休暇となります。

仕事内容は、火災の発生を未然に防ぐため、火災予防の啓発・広報活動を行うとともに、建物への立入検査を行い、消防設備や防火管理についての指導を行っています。また、建築確認の同意、設備関係の届出の受理や家庭の住宅用火災警報器設置率向上に努めています。

## 消防士の目指す方々へのメッセージ

消防の業務は、火災・救急現場で活躍する人だけでなく、総務課、予防課及び警防課のように現場を支える仕事もあり、活躍の場は多くあります。それぞれの長所やその人にしかない個性を活かして、私たちと一緒に市民の生命、身体、財産を守り助ける仕事をしてみませんか。

